

災害への備え

未来の福祉への備え

経済活性化・外貨獲得への備え

ふるさとの資源を活用した、活力と賑わいあふれる魅力あるまちづくり

日本工学院北海道専門学校との連携

事業費 1,985万円

2017年度に新設した『ビジネス学科観光ビジネスコース』（4月からホテル科に名称変更）では、多くの留学生を受け入れ、ホテルや観光に関わる人材を育成しています。

市は、ホテル科の留学生を対象に寮費相当額を助成するなど、学生の確保に関する取り組みの支援を行うほか、学校の魅力向上に関する取り組みを支援します。

市制施行50周年に向けた取り組み

新規事業

事業費 428万円

登別市は、2020年8月1日(土)に市制施行50周年を迎えます。市民の皆さんとまちの大きな節目を祝うとともに、市民活動や商業活動の活性化、まちづくりの楽しさを知っていただくなど、未来へ向けたまちづくりに多くの方が参加するきっかけとして、市民と連携したさまざまな記念事業を展開します。

◎取り組み内容（予定）

- 50周年記念ロゴマークとキャッチフレーズの募集
- 50周年記念カウントダウンボードの設置
- 横断幕や懸垂幕、自立表示板などの設置
- ペットボトルへの50周年記念シール貼り付けによるPR
- 50周年記念デザインによるPR（原動機付き自動車ナンバープレート・婚姻届・出生届・各種証明書）
- 景観みどりフォトコンテストの開催周知
- 新たな市史の編さん など

登別ブランドの推進

事業費 250万円

市内の特産品のブランド化などに取り組む『登別ブランド推進協議会』が設置されて、今年で10周年を迎えます。

引き続き、登別ブランド推奨品や登別蕎麦やきそばの魅力発信、市内事業者の優れた商品の掘り起こしなど、産業の活性化やまちのイメージ向上に取り組む同協議会の活動を支援していきます。



▲通年販売している登別ブランド推奨品を詰め合わせたギフトセット



▲同協議会のウェブサイト

市内での創業に対する支援

事業費 849万円

市内に事業所を開設する方や市内の空き店舗で事業を開始する方に対して、経費の補助を行うほか、創業を考えている方や創業して間もない方を対象とした『創業スクール』を実施し、市内における創業を促進します。

特に、JR登別駅前周辺については、さらなる賑わいを創出するため、『事業所開設費補助金』の補助上限額を引き続き拡充します。

※補助制度などについては、35ページに掲載。

広域観光ルート構築

事業費 250万円

登別市・札幌市・函館市の3市を基軸とした広域観光ルート『北海道ドラマティックロード』の認知度の向上を図り、観光客の誘客を促進するとともに、圏域の事業者や団体、交通事業者などと連携しながら、情報発信・プロモーション活動を展開し、周遊型観光を推進していきます。



JR登別駅へのエレベーター設置に向けた取り組み

2018年度に北海道旅客鉄道株式会社が実施した地質調査などをもとに、工事費の概算総額が示されたことから、着工時期や市の負担額などについて、北海道旅客鉄道株式会社と関係団体などと協議を進めます。